

福生町議会議長

田村 匡 雄 殿

福生町長 石川 常太郎

昭和42年度福生町公益質屋基金運用状況について

地方自治法第24/条第5項の規定に基づき、基金運用状況についてつぎのとおり報告します。

1. 昭和42年度福生町公益質屋基金運用状況調書

福生町公益質屋は、昭和26年/ /月/日開設以来、社会福祉事業の一環として広く利用されましたが、本基金はこの運用資金をさらに適正かつ効率的にするために、昭和40年3月3日福生町条例第/0号により設置、運用されています。

昭和42年度の運用状況調書

	年度当初	年度末日	年度末日	内訳(年度末現在)		
	現在高	累計	残高	現金預り	貸付金 在庫高	口数
基金	3000000 ^円	0 ^円	3000000 ^円	27100 ^円	2972900 ^円	1,183
貸付額	(在庫) 2636400	9871650	2972900			
回収額	0	(流質処分金 29240の 9,244,750)	0			
差引	(在庫) 2636400	336500	2972900			

貸付回転率 3.29

弁済回転率 3.17

利率(年) 3割3分3厘

/件当り貸付日数 106日

昭和42年度中の新規利用世帯数 240

昭和42年度末の利用世帯数 508

福企発第 1287 号

昭和43年10月18日

福生町議会議長

田村 匡 雄 殿

福生町長 石川 常太郎

昭和42年度福生町用品調達基金運用状況について

地方自治法第241条第5項の規定に基づき、基金の運用状況についてつぎのとおり報告します。

本基金は、用品を集中購買することによつて経費の節減を図り、用品の出納管理を円滑かつ効果的に行なうため、昭和40年3月30日福生町条例第8号により設置運用されています。

昭和42年度福生町用品調達基金運用状況調書

1. 基金

基金	昭和42年度 当初額	増減額	昭和42年度 末現在額	内 容			
	円	円	円	現金預金	未収金	未払金	用品保管費
金	1,000,000	0	1,000,000	90,916	255,901	73,485	726,668

2. 基金利用状況

用品買入高 2,053,372円

用品払出高 1,848,305円

3. 基金運用倍率

買入高対基金倍率 2.1倍

払出高対基金倍率 1.8倍

4. 基金利子

預金利子 4915円(一般会計へ繰入れ)

第三回福生町議会定例会会議録 (第十三号)

昭和四年十月二日 福生町議会議場に第三回福生町議会定例会が招集された。

出席議員は次のとおりである。

- | | | | | |
|------------------|-------------|---------------|---------------|--------------|
| 一 欠席議員は次のとおりである。 | 八番 中里元一君 | 二 伊東忠次郎君 | 三 塩野鉄之助君 | 四 山本仁七君 |
| | 二 三 田村匡雄君 | 四 関本吉吉君 | 五 松本平九郎君 | 六 石川信義君 |
| | 七 川林暢吉君 | 八 八 森田秀雄君 | 九 下野行夫君 | 十 高橋子春君 |
| | 九 川杉重雄君 | 十 十一 加藤清一君 | 十二 高橋子春君 | 十三 石川重雄君 |
| | 十 十三 伊西虎蔵君 | 十四 十四 加藤清一君 | 十五 十五 石川重雄君 | 十六 十六 水谷清一君 |
| | 十一 十六 水谷清一君 | 十七 十七 高坂清一君 | 十八 十八 中沢弘之君 | 十九 十九 杉本吉雄君 |
| | 十二 十七 高坂清一君 | 十八 十八 中沢弘之君 | 十九 十九 杉本吉雄君 | 二十 二十 中沢弘之君 |
| | 十三 十八 中沢弘之君 | 二十一 二十一 杉本吉雄君 | 二十二 二十二 中沢弘之君 | 二十三 二十三 岩田博君 |
| | 十四 十九 杉本吉雄君 | 二十四 二十四 岩田博君 | 二十五 二十五 岩田博君 | 二十六 二十六 岩田博君 |

一 欠員は次のとおりである。

好

一 議会事務局職員は次のとおりである。

議事局長 島田 猛 君 議事係長 青山 不男 君 主事 市川 昭利 君

一 地方自治法第二百二十一条の規定による出席説明員は次のとおりである。

町長 石川 常太郎 君 助役 君 収入役 藤崎 俊夫 君

教育長 伊田 恒二 君 調査室主 下野 栄一 君 調査室主 橋本 孝蔵 君

調査室主 上野 重勝 君 総務課長 高水 木 君 税務課長 佐々 徳男 君

住民課長 乙津 清吉 君 民生課長 森田 武 君 産業課長 田中 和雄 君

土木課長 森田 猛 君 水道課長 生子 国利 君 教育課長 中村 浩 君

選挙管理委員会事務局長 田中 栄雄 君 消防長 風間 義雄 君 土木課都市計画課長 補佐 市川 昭利 君

教育課長 補佐 君 長 補佐 市川 昭利 君

一 本日の議事日程は次のとおりである。

日程第一 諮問第一号 昭和四十三年五月分水道料金納額通知処分に対する異議の申立に關する諮問について

日程第二 諮問第二号 昭和四十三年六月分水道料金納額通知処分に対する異議の申立に關する諮問について

日程第三 議案第六十七号 昭和四十三年度福生町一般会計補正予算（第二号）（審査報告）

日程第四 議案第六十八号 昭和四十三年度福生町水道事業会計補正予算（第一号）（審査報告）

日程第五 議案第七十七号 町道路線の認定について（審査報告）

日程第六 議案第七十八号 町道路線の変更について（審査報告）

日程第七 議案第七十九号 町道路線の廃止について（審査報告）

日程第八 請願第六号 補助道三号線排水路整備に關する請願書（審査報告）

日程第九 議案第八十号 契約締結について（民生關係）

日程第十 議案第八十一号 契約締結の変更について（都市計画關係）

日程第十一 請願第七号 境界変更に關する請願書

日程第十二 閉会中の継続審査申出てついで

日程第十三 特定事件の継続調査について

午後九時三十分閉議

議長(岩田)

理事(皆)

皆さんお早あうございす。

今日は議長、理事のため、下消私が議長取をア
メ子丁のくちうーくご協力のほどお願い申しあげ
ます。

ただいま子から昭和四十三年や三回福生け議合定例
会や二回目の合議を用きます。お席議員は現在
二十名がおります。そろそろ今日の合議は成り
ました。

議事に入る前に議長からご挨拶を願います。

(議長 石川常太郎君登壇)

議長(石川常太郎君) 閉会にあたりまして、お許しを

したたきご挨拶を申し上げます。

昭和四十三年や三回福生け議合定例会や二回目の

あたりましては、お忙しいところ早朝よりほとんどの

議員さん方のご出席をいただきまして、ありがとうございます。

請
七

